



# えんだより2月号(2023)



小さな子ども達の大きなお遊戯会が終わりました。どの子もキラキラと輝いていました。

花見が丘の小さな子ども達。

0歳・1歳児さんは、舞台の上で泣く子もおらず、会場をガン見しながら、『ここは、どこ？ 私は今何してる…？』と何となくですが堂々としているようにも見えました。それぞれがクレヨンになつての表現、今保育室では、子ども達が歌やリトミックなどの遊びの中から、形(○・△・大きい・小さい等)や、色の認識をしているようです。そして日頃の過ごし方を凝縮して本番になりました。子どもたちの初舞台は只々可愛かったです。

2歳児のたんぽぽ組さんは遊園地に出かけていき、遊園地の楽しさや面白さ、愉快さを表現していました。

ダンスが大好きなたんぽぽさんは、いつでも音楽が鳴り始めると、何処にいても踊り始める楽しいクラスです。そんな2歳児さんも、あと数か月で以上児さんの仲間入りです。大きな園舎と園庭で彼らのエネルギーが爆発し、大きくなってくれることでしょう。

3歳児のちゅうりっぷ組・ばら組さんは、みんなが少々のんびりやのサンタになって、クリスマスに遅刻してやってきました。ツリーやプレゼントを慌てて用意する、とても忙しいサンタさんでしたが、かわいいダンスと相まって、舞台をクリスマス一色にしてくれました。とてもかわいい演目になりました。

4歳児のひまわり組さん・ゆり組さんは、昔話の『うらしまたろう』を現代風の音楽に乗って表現していました。どの子も役になり切っていました。最後に出てきた玉手箱の演出は圧巻でした！ この演出で『うらしまたろう』のお話がとてもリアルにそして豊かなお話になりました。来年の双葉のリーダーの誕生でした。

5歳児のさくら組・ふじ組さんはさすがでした。リハーサルではティンパンのリズムが合わず、子ども達も『なんか変だな…』言葉には出ませんが不安そうでした。しかし本番はどうでしょう！ 見事なティンパンの演奏から始まった『トルコ行進曲』は素晴らしい演奏でした。ブラボー…！と思わず声を挙げてしまいました。ミュージカルの『スサノオの冒険』は日本の国の成り立ちを絵本やお話で伝えることから始めました。難しいせりふの言い回しに苦労する子ども達もいましたが、だんだんと自分に合う言い回しや、言葉の切り方などを習得していってくれました。スサノオ・アマテラスオオミカミ… 大きくなってこの言葉を聞くと『ぼく！知ってる。日本が出来た時のお話でしょ…』と自信を持ってくれることでしょう。こうしてお遊戯会は終わりました。このような素晴らしい行事を行えましたことは、多くの保護者の皆様のご協力やご理解があったからと感謝申し上げます。また、いつも双葉を応援して下さる関係者の皆様に改めまして御礼申し上げます。有難うございました……

職員一同

## 今月の行事



- 2月2日(木) 歯科検診
- 2月3日(金) 節分祭・味噌づくり
- 2月18日(土) マラソン大会(双葉)
- 2月21日(火) 避難訓練
- 2月22日(水) マラソン大会(花見)
- 2月24日(金) 誕生会
- 2月27日(月) 身体測定

## お遊戯会のちょっとほっこり話！

・ご挨拶のお稽古をしている時、言葉を云って自分の名前を言ってお辞儀をするお稽古で、ゆなちゃんの番になりました。『〇〇…お名前は小林こうじ！』

『ええっ！こうじって誰？小林こうじってだれ！』

ゆなちゃん『間違えた！パパの名前言っちゃた！』

みんな大笑い！『ゆなちゃん！こうじによろしく！』

・山はる君はお稽古が終わると必ずのように、くりくりしたお目で『先生！がんばってたね…疲れてな～い！？』と聞いてくれます。『あ・あ・ありがとう！おかげさまで…まだ大丈夫か・な？』

逆転している関係性に心地よい笑いが……！

・「つぶやき」でかこちゃんは『アメリカに行って、戦争をしている人々を助けたい！』『かこちゃんならきっと助けられるよ！がんばってね』それから数日たってかこちゃん！『タイ焼き屋さんになりたい！』と大きな声で、堂々と『えっ！アメリカはどこに行った？アメリカはいずこへ……』

本番の楽屋で『熱でお休みしたことばちゃん！の分まで、がんばってね！』『おお！』力強い雄たけびが……